

自治会・町内会の 共助の取組進んでいますか？



神奈川県共助推進事業補助金を活用して、防災の取組を進めましょう！

【申請対象】

今年度「町の防災組織活動費補助金」を申請した自治会・町内会等

【補助内容】

防災施設見学の際のバスの借上げ、防災マップ作成費、防災啓発を目的とした講演会又は防災資機材等の購入にかかる費用の2/3(過去3年間で本補助金を使用したことのある団体は上限15万円、それ以外の団体は上限25万円)

補助対象についてご不明な点などがあれば、裏面の担当までご相談ください！
共助推進事業補助金の詳細はHPにも掲載しております。



HP二次元コード

◆①バスの借上げ◆



自治会でバスの借上げをして自治会員みんなで防災体験施設に行ってみませんか？

【実施例】

10時00分 自治会館集合 ⇒ 10時30分 横浜市民防災センター着
⇒12時00分 横浜市民防災センター発⇒12時30分 自治会館解散

- ①東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」(江東区)
- ②神奈川県防災センター(厚木市)
- ③東京都北区防災センター等もあります！

借上げバスの利用を行った町内会の声！



浦島町内会 飯田さん

Q:バスの借上げを行った経緯について教えてください。

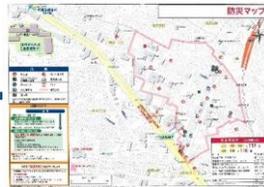
飯田さん:防災センターに行ってみたくてというリクエストが住民の方からありました。高齢者が多い現状と、コロナ禍の影響で、みんなで集まって何かをすることができていなかったので、それを行いたいという声があり、バスの借上げを行いました。

Q:防災センターへ行って住民の方の反応はいかがでしたか？

飯田さん:以前はスタンドパイプ取扱訓練を頻繁に実施しておりました。借上げバスを通じて新しい訓練を実施することで、町内会の防災意識向上につながりました。

◆②防災マップ作成費◆

今ある地域の防災マップが古くなっていませんか？
新しく防災マップを更新して、地域の防災力向上に！



◆③講演会等の費用◆

気象知識と防災知識をみんなで学びたい！



防災の専門家に講演会を依頼することで、住民の防災意識啓発に！

- ①横浜市建築士事務所協会(建築士等)や
- ②日本気象学会(気象予報士等)なども防災講演会を行っています！

◆④防災資機材等の購入◆

発電機やポータブル電源、無線機などが
補助金の対象に！



七島東自治会 内田会長

防災資機材の購入を行った自治会の声！

Q:購入後はどのように活用していますか？

会長:自治会員に防災訓練等で現物を見てもらい、実際に動かしてもらっています。
操作方法を知ってもらうことで、発災時に誰でも使えるような状況を目指しています。

Q:地域の防災に対する意識は変わりましたか？

会長:自治会の防災の取組がきっかけとなって、個人でも防災資機材を購入するなど
自助にもつながっています。

Q:自治会でどのような周知を行ったのでしょうか？

会長:共助推進事業補助金を利用して、防災資機材を購入したことをLINEや総会資
料で報告しています。自治会がしっかり活動していると知ってもらうことで、会員の
満足度向上・新規の会員の加入につながっています。

**講演会や防災マップ作製などの企画・立案のご相談も可能です！
お困りの点があれば次の担当までご連絡ください！**

【お問合せ・申請先】

神奈川県神奈川区役所総務課(防災担当)

〒221-0824 神奈川県神奈川区広台太田町3-8 本館5階501窓口

電話:045-411-7004 FAX:045-324-5904

